

平成28年度

# 決算の概要

平成28年度組合決算について、去る6月26日に開催された組合会において承認されましたので、その概要をお知らせします。



原口理事長(鴻巣市)

## 統括事項

### 1. 平成28年度末現在の市町村数

区分	平成28年度
市	40
町	22
村	1
一部事務組合等	49
計	112



富岡議員(熊谷市)

### 2. 組合員数等の状況

(平成28年度末現在)

種別	組合員数	被扶養者数	標準報酬の月額		平均標準報酬月額	標準期末手当等年度累計額
			長期	短期		
一般組合員	46,883人	39,230人	長期	18,738,072,000円	399,677円	71,702,275,000円
			短期	19,017,842,000円		
特定消防組合員	7,620人	11,242人	長期	3,082,770,000円	404,562円	11,273,386,000円
			短期	3,084,840,000円		
市町村長組合員	58人	56人	長期	34,950,000円	602,586円	166,186,000円
			短期	47,160,000円		
市町村長長期組合員	5人	—	長期	3,070,000円	614,000円	14,663,000円
			短期	3,530,000円		
長期組合員	1人	—	長期	620,000円	620,000円	3,000,000円
			短期	750,000円		
継続長期組合員	1人	—	長期	500,000円	500,000円	1,914,000円
小計	54,568人	50,528人	長期	21,859,982,000円	400,600円	83,161,424,000円
			短期	22,154,122,000円		
任意継続組合員	2,006人	1,310人	短期	691,950,000円	344,940円	
合計	56,574人	51,838人	長期	21,859,982,000円	400,600円	83,161,424,000円
			短期	22,846,072,000円		
対前年比	7人	△1,674人				

※一般組合員には特別職も含まれます。

# 短期経理

医療費を中心とし、他に出産費、埋葬料、休業給付及び災害給付などを行う経理です。  
また、この経理で介護保険料の受け入れ、納付を行っています。

医療給付	134億9,793万円(前年度比 約0.67%減)
組合員1人当たり	238,000円 共済組合から医療機関へ支払った1人当たりの医療費です。

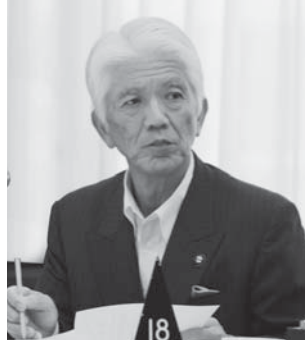
## 短期分

### 【収支の状況】

支出については、法定給付のうち、療養の給付と家族訪問看護療養の給付に増加が見られました。

また、高齢者医療制度に対する納付金・支援金等の支出が増加したことから、前年度の支出合計より9億4,322万円増額の358億5,554万円となっております。

一方、収入については、掛金・負担金の財源率を据え置き運営してまいりました。標準報酬制への移行により、増収となり、収入総額は359億6,309万円で、前年度に対して3億3,628万円の増収となっております。



石川議員(春日部市)

### 【高齢者医療制度への納付金等の状況】

高齢者医療に係る納付金等については、前々年度に納入した金額の精算等により、前期高齢者納付金、後期高齢者支援金と病床転換支援金で11億285万円増額となりましたが、老人保健拠出金と退職者給付拠出金が2億1,596万円減少し、148億7,478万円支出しました。この金額は支出全体の41.49%を占める状況となっております。

### 【当期短期利益金】

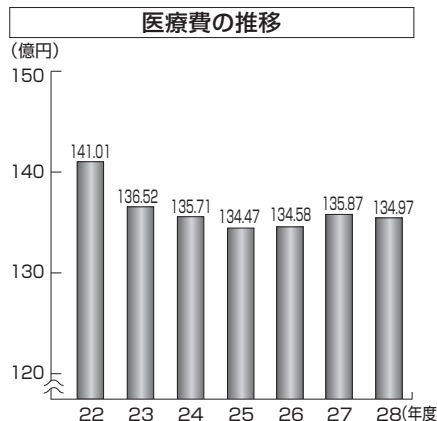
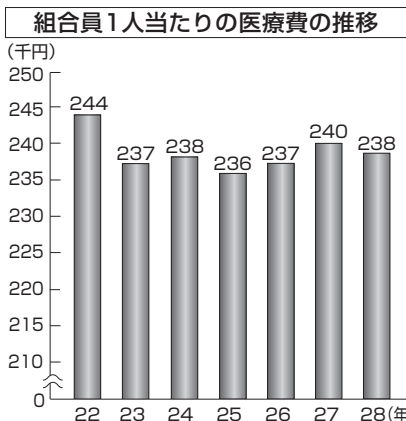
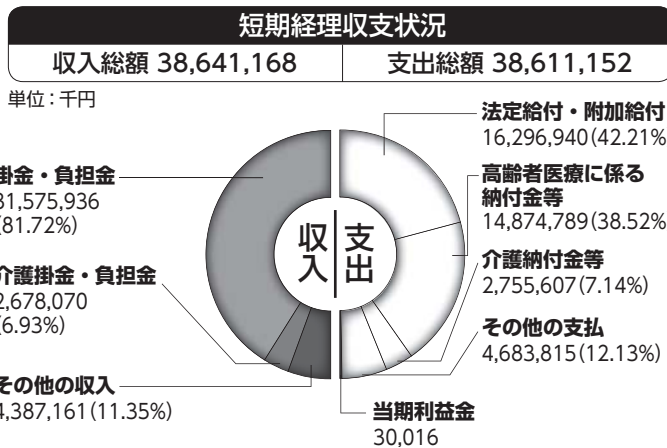
収支決算を行った結果、1億755万円の当期短期利益金が生じました。この利益金は、全額を短期積立金に積み立てました。

### 【利益剰余金の状況】

28年度末における短期積立金は21億8,331万円となりました。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である14億7,461万円を積み立てております。利益剰余金の合計は36億5,792万円となります。



頼高議員(蕨市)



## 介護分

### 【収支の状況】

収入総額は、26億7,807万円で、前年度に対して1,230万円の減収となっております。一方、支出総額は27億5,560万円で主に社会保険診療報酬支払基金へ介護納付金として納付しております。

### 【当期介護利益金】

収支決算を行った結果、7,753万円の当期介護損失金が生じました。この結果、介護繰越欠損金が2,743万円生じました。

## 厚生年金保険経理

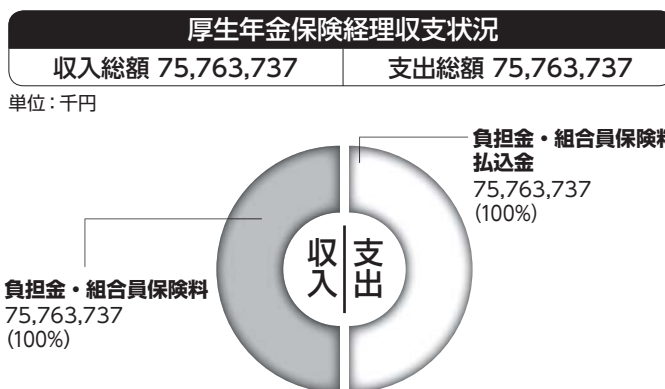
厚生年金の組合員保険料・負担金を収納し、全国市町村職員共済組合連合会（以下、連合会とする。）へ払い込む経理です。

被用者年金一元化後の厚生年金給付に係る経理となります。

厚生年金の財源率は平成30年に従前の厚生年金保険料と同率になるまで、毎年9月に引き上げられます。その財源率で徴収した組合員保険料と所属所負担金と基礎年金拠出金に係る負担金37.7%と追加費用として14.9%で徴収した負担金もこちらの経理で徴収し、総額757億円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



持田議員(小川町)



## 退職等年金経理

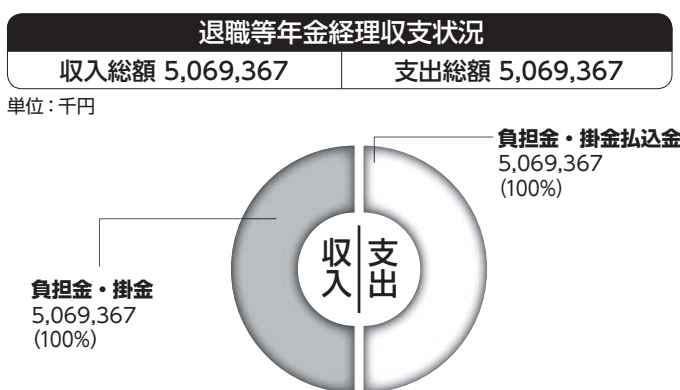
「退職等年金給付」の支払いのため掛金・負担金を収納し、連合会へ払い込む経理です。

被用者年金一元化により廃止された職域相当部分にかわり新設された「退職等年金給付」を支払う経理です。平成27年10月以降発生している公務上の障害・遺族の年金給付は、こちらの経理での取り扱いとなっております。

掛金・負担金率の7.5%は連合会で示された上限値となり、その率で徴収された50億6,000万円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



國分議員(さいたま市)



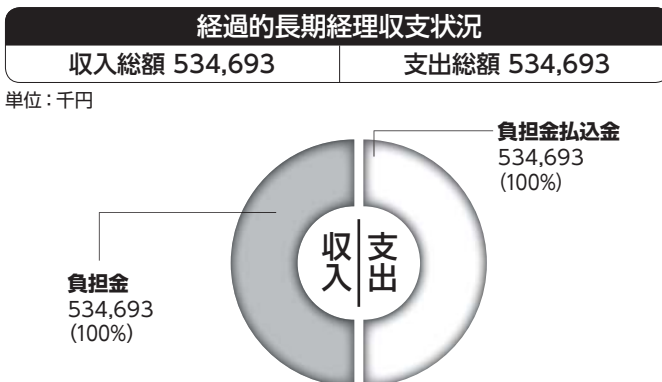
## 経過的長期経理

旧職域相当部分の支払いなどのため公務財源として負担金を徴収し、連合会へ払い込む経理です。

被用者年金一元化により廃止された旧職域相当部分の支払いや既裁定の公務上年金を支払うための経理です。平成28年度は所属所負担金として公務財源率0.187%と追加費用として1.8%で徴収した5億3,000万円程の全額を連合会へ払い込んでおります。



松本議員(新座市)



## 経過的長期預託金管理経理

連合会で管理・運用を行っている年金資金の一部について、連合会から預託されて運用を行っている経理です。

### 【収支の状況】

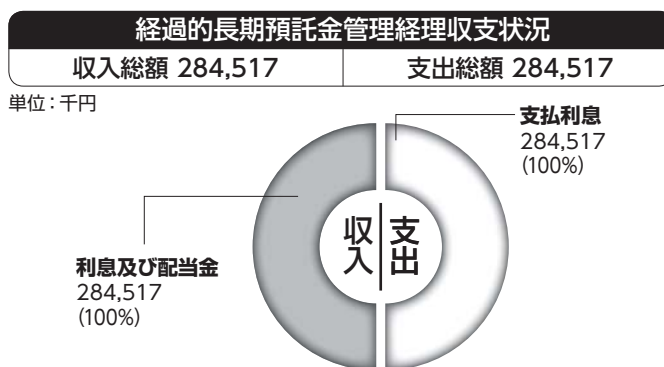
収入については、運用益として利息及び配当金が2億8,451万円となりますが、全額支払利息として連合会へ払い込んでおります。

### 【連合会預託金の状況】

28年度末における連合会預託金は163億9,408万円となっております。この資金は、短期運用と市町村債の引き受け、組合員への貸付金に運用されております。



坂本議員(深谷市)



## 業務経理

短期給付事業、年金給付事業を行うために必要な経費(人件費、事務費等)を賄う経理です。

### 【収支の状況】

収入総額は9億5,685万円で前年度に対して1億1,242万円の増加となりました。増加の主な要因としては長期給付に係る連合会交付金の増加となります。一方、支出は、前年度に対して5,450万円増加し、支出総額8億8,866万円となりました。

### 【当期利益金】

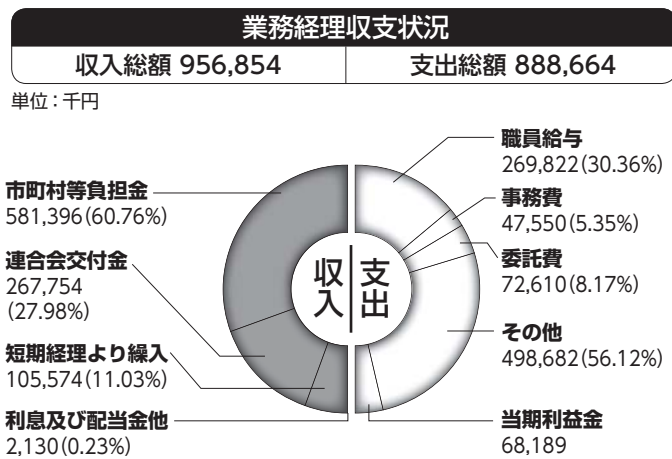
収支決算を行った結果、6,819万円の当期利益金が生じたため、当該利益金は全額積立金として積み立てました。

### 【利益剰余金の状況】

28年度末における積立金は6億2,126万円となっております。



板山議員(草加市)



## 保健経理

組合員及び被扶養者の健康増進、体位の向上、病気の予防対策などを行う経理です。

30歳以上の方は  
人間ドック受検を!

人間ドック等  
18,242人が受検

各種施設の利用助成及び  
各スポーツ大会を実施

### 【収支の状況】

収入総額は、14億9,047万円となり、このうちの主なものは負担金・掛金の13億8,238万円です。主に給料総額の増加に伴い、前年度に対して1,962万円の増収となっております。

一方、支出総額は、13億9,566万円となり、支出の中心となる厚生費としては、10億55万円が実行されました。厚生費の支出の主なものとして、人間ドック(併診ドックを含む)に係る費用が5億4,590万円、保養施設等の利用助成としての1億3,746万円等が実行されております。

### 【当期利益金】

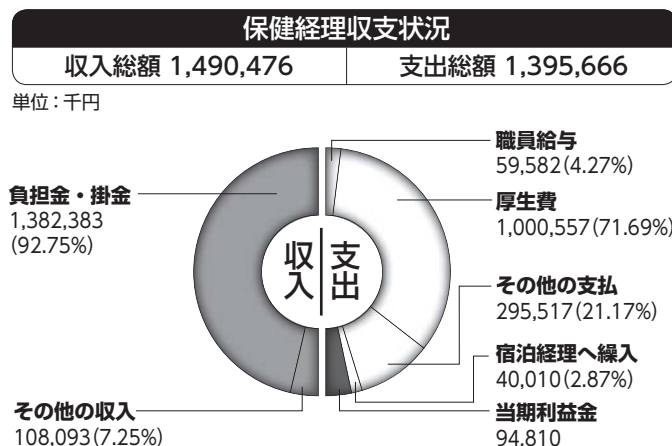
収支決算を行った結果、9,481万円の当期利益金が生じました。

この利益金は全額積立金として積み立てました。

### 【利益剰余金の状況】

28年度末における積立金は、11億9,409万円となりました。

その他欠損金補てん積立金を若干保有しており、利益剰余金の合計は11億9,830万円となります。



平成28年度実施した主な事業							
人間ドック助成		球技大会及びスポーツ教室		各種助成金			
実施者数	15,130人	実施種目	野球、サッカー、ソフトテニス、卓球、ソフトボール、スキー、スノーボード、親子スキー	妊婦保健助成金	14,748千円		
要した費用	419,372千円			カウンセリング助成	9,733千円		
脳ドック助成				要した費用	10,006千円	インフルエンザ助成	58,867千円
実施者数	303人						
要した費用	6,986千円	併診ドック助成	保養施設利用助成	特定健康診査			
実施者数	2,809人	利用補助者数	28,906人	受診券による受診者等	16,406人		
要した費用	119,550千円	要した費用	137,465千円	要した費用	25,122千円		
ガン検診		レクリエーション施設助成		特定保健指導			
実施者数	23,962人	利用人員	177,003人	実施者数	446人		
要した費用	56,198千円	要した費用	143,848千円	要した費用	7,242千円		

## 宿泊経理

草津保養所

草津保養所アルペンローゼを経営する経理です。

### 【利用状況】

平成28年度は、アルペンローゼ創立25周年記念に伴う記念事業を行い、併せて平日利用促進企画(春及び秋冬の宿泊特別パックなど)を実施いたしました。8月、9月の台風及び11月の雪の影響で予約のキャンセルが相次いだことから、利用率は前年度を3.7ポイント下回る59.1%、利用人数は21,783人(1日当たり60.5人)となりました。

### 【収支の状況】

収入総額は2億9,758万円となり、このうち主なものは施設収入2億4,483万円です。

一方、営業を行うための諸経費としての支出総額は3億4,107万円程となっており、この中には固定資産に係る減価償却費5,327万円が含まれます。

### 【当期損失金】

収支決算を行った結果、28年度は4,348万円程の当期損失金が生じました。この損失金は前年度より繰り越した積立金の一部を取り崩して補てんしました。

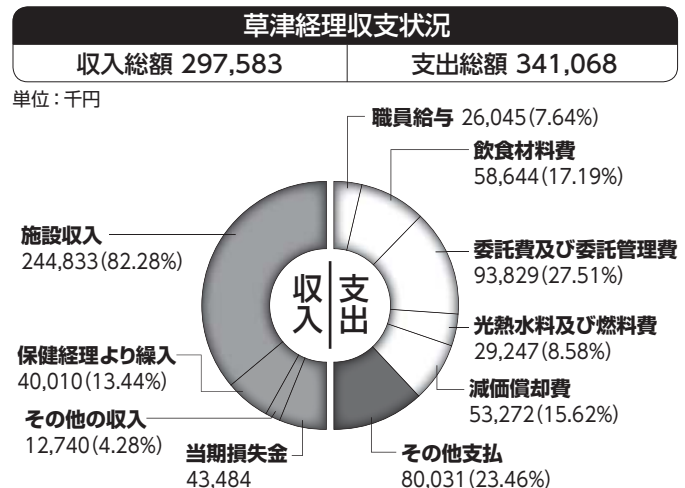
### 【利益剰余金の状況】

28年度末における利益剰余金は、資本剰余金の別途積立金として計上していた金額のうち約12億円が、利益剰余金に計上すべきものであることが判明し、別途積立金を取り崩して利益剰余金へ積み立て替えを行ったことにより、翌年度へ繰り越す利益剰余金は14億6,285万円となりました。

その内訳は改良積立金3億円、欠損金補てん積立金2億2,339万円、積立金9億3,946万円となります。



横溝議員(川越市)



【収支の状況】

収入総額は、約1億7,310万円、会議室の利用率は55.1%になりました。  
一方、営業を行うための支出総額は約1億4,229万円となりました。

【当期利益金】

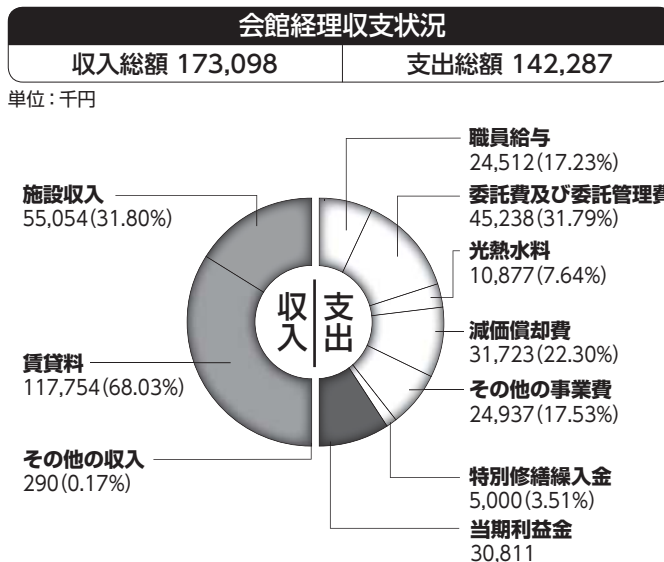
収支決算を行った結果、28年度は3,081万円の当期利益金が生じました。この利益金は全額積立金として積み立てました。

【利益剰余金の状況】

28年度末における積立金は2億1,770万円となりました。  
また、欠損金補てん積立金は8,229万円となり、利益剰余金の合計は2億9,999万円となります。



白井議員(吉川市)



貯金経理

組合員の皆様から預かった貯金をまとめて運用し、その利益の範囲内で、できるだけ高い利息をつけて還元する経理です。

共済預金残高  
4,294億円

支払利率  
1.8%

75億4,023万円を  
利息として還元

【収支の状況】

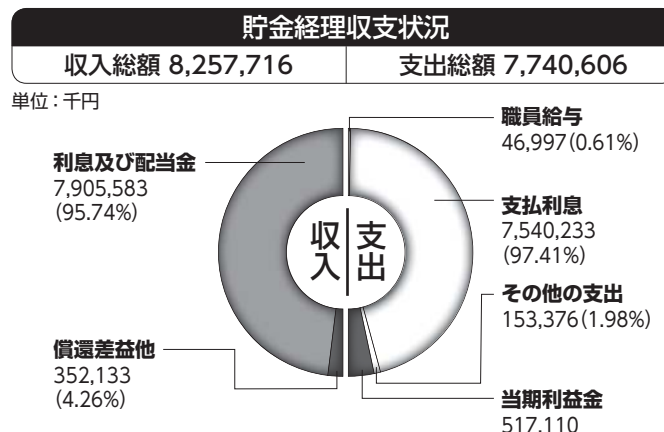
収入総額は、82億5,771万円となります。収入の中心である利息収入が79億558万円となりました。  
一方、支出総額は、77億4,060万円となり、支出の中心である組合員の皆様へ支払う支払利息は75億4,023万円となりました。

【当期利益金】

収支決算を行った結果、5億1,711万円の当期利益金が生じました。  
この当期利益金については、全額積立金へ積み立てました。



川野議員(川口市)



## 【資産及び利益剰余金の状況】

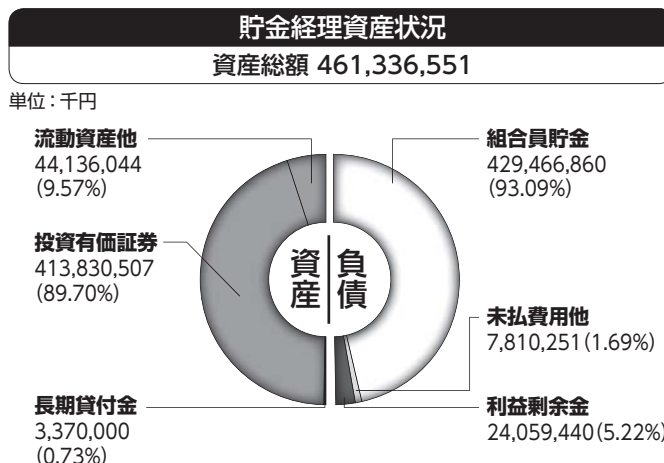
28年度末の資産総額は、4,613億3,655万円となりました。この資産の運用状況については11ページをご覧ください。

なお、組合員の皆様からお預かりしている組合員貯金の残高は、28年度末で4,294億6,686万円となっております。

また、28年度末の利益剰余金については、240億5,944万円となっております。内訳は、積立金が25億8,610万円、欠損金補てん積立金が法定所要額である214億7,334万円となっており、支障のない財政状況となっております。



半貫議員(狭山市)



## 貸付経理

住宅建築費用や増改築に要する資金の貸付が中心となっており、その他教育資金・生活必需品購入など、臨時的支出に対して貸付を行う経理です。

## 【収支の状況】

収入総額は、2億6,853万円となり、前年度に対して6,538万円減収となっております。これは、組合員の新規貸付分が減少したことにより、当該貸付金の利息収入が減少したものです。

支出総額は、3億4,109万円となり、支出の中心となる支払利息は、2億3,324万円となっております。

## 【当期損失金】

収支決算の結果、7,255万円の当期損失金が生じました。この損失金は、積立金の一部を取り崩し補てんいたしました。

## 【利益剰余金の状況】

28年度末における積立金は17億9,542万円となります。また、欠損金補てん積立金は法定所要額である4億5,603万円となっており、支障のない財政状況となっております。利益剰余金の合計は22億5,145万円となります。

なお、貸付資金のための経過的長期預託金経理からの長期借入金は88億3,110万円となっております。

## 【貸付件数及び貸付総額】

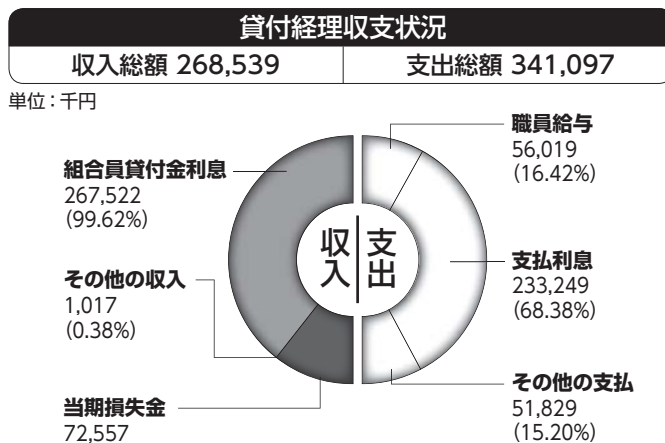
28年度末の貸付件数は20,283件、貸付総額は91億2,063万円となっており、前年度末に対し、貸付件数は736件、貸付総額については、22億9,417万円の減少となっております。

なお、貸付金の内訳では住宅貸付が62億6,021万円となっており、貸付総額全体の約7割を占めております。

## 【貸付金状況】

28年度の貸付金の状況は次ページのとおりです。

また、28年度中に貸し付けた1件当たりの平均貸付額は、普通貸付約77万円、住宅貸付約572万円、特別貸付約99万円となっております。



堀部議員(久喜市)



## 平成28年度貸付金状況

事由		件数	金額(千円)	事由		件数	金額(千円)
普通貸付	随時	531	411,071	特別貸付	医療	2	1,300
	その他	0	0		入学	30	29,550
	小計	531	411,071		修学	122	113,900
住宅貸付	新築	0	0		結婚	27	34,102
	増改築	6	31,700		葬祭	6	7,750
	敷地	2	27,000		小計	187	186,602
	建売	1	2,600	介護住宅	新築	0	0
	その他	3	7,363		増改築	0	0
	小計	12	68,663		建売	0	0
新規	0	0	その他		1	2,100	
災害貸付	再貸付	0	0	小計	1	2,100	
	小計	0	0	合計	731	668,436	

## 物資経理

組合員の需要する生活必需物資の供給を目的とする経理です。

自動車購入資金融資総額 34億円(2,900万円増加)

### 【収支の状況】

収入総額は、8,853万円となり、前年度に対して400万円増加となりました。

一方、支出総額は、7,326万円となり、支出の中心である支払利息は、6,676万円となっています。

### 【当期利益金】

収支決算の結果、1,526万円の当期利益金が生じました。この利益金は、欠損金補てん積立金へ積み立てました。



寺山学識経理監事

### 【利益剰余金の状況】

28年度末における欠損金補てん積立金は、1億376万円となりました。

なお、組合員の皆様に融資している融資金は、34億3,964万円となっています。

### 物資経理収支状況

収入総額 88,533

支出総額 73,266

単位：千円

